

## 水稻新品種「雪若丸」のデビューに向けたブランド化の推進

### 1 取組みの概要

山形県は、米の主産県であり、米は県民のみならず国民の主食として、また、日本の文化としてかけがえのない重要なものです。

本県が全国に誇るトップブランド米「つや姫」に続いて、平成 30 年に新品種「雪若丸」がデビューします。「雪若丸」は、本県が 14 年の歳月をかけて開発してきたお米で、しっかりした粒感と適度な粘りを両立した新食感、「つや姫」にも匹敵する白さとつや、そして、どんな料理も引き立てる上品な味わいが特長のおいしいお米です。

平成 29 年度は、インパクトのあるロゴ・キャッチフレーズの作成、南東北インターハイ等の各種イベントにおける PR を行うとともに、本格デビューに向け、先行販売を行い、プレオープニングイベントを開催するなど、知名度の向上に取り組んできました。

消費者や販売店の方々からは、「おいしい」「また購入したい」等の数多くの高い評価をいただいています。

全国からブランド米を目指すお米が続々と登場してきている中、「雪若丸」が市場で評価していただけるよう、生産者や J A グループ等の関係者と一体となって、高品質・良食味米の生産を目指し、ブランド化を推進していきます。

### 2 担当職員へのインタビュー

県産米ブランド推進課  
雪若丸ブランド戦略推進担当

雪若丸ブランド  
戦略推進主査

神尾 和宏

【採用職種：行政】



#### Q 現在の担当業務を教えてください

「雪若丸」の平成 30 年の本格デビューに向け、ポスター・パンフレットなど PR 物品の作成・配布、先行販売イベントの企画・運営など、「雪若丸」の知名度向上につなげるための PR 全般を主に担当しています。

#### Q 仕事のやりがい・魅力は何ですか？

平成 28 年 10 月に開催された「やまがた技能五輪・アピリンピック 2016」の担当部署から、イベント終了による組織改編に伴い、29 年 1 月から県産米ブランド推進課に異動となりました。当時「雪若丸」という名称は決まっておらず、候補の県民投票期間中でした。投票呼びかけ活動や集計作業などの業務も繁忙で、ペースをつかむまで苦労しました。

2 月に名称決定し、7 月にロゴ・米袋デザイン・キャッチフレーズの決定を経て、9 月末からの先行販売も順調なスタートを切りました。また、担当する私自身が、「雪若丸」のロゴマークや、しっかりとした食感等「雪若丸」の特長を気に入っており、購入者アンケートでも高評価を得て、大きな達成感を得ています。

#### Q 皆さんへのメッセージをお願いします！

私は行政職ということもあり、幅広い職務に従事してきましたが、結婚や子育てなどライフステージに応じた異動希望も考慮されたと感じています。また、毎年 4 月の人事異動では、職場の半数が入れ替わるときもあり、仕事の中身も、勤務地や人間関係を含めた職場環境も、リフレッシュして働くことができます。若い元気な皆さんと一緒に働くのを楽しみにしています。



【大盛況！雪若丸の先行販売イベント】



【雪若丸 PR イベント】